

平成24年度  
(第2四半期)

## 広貫堂グループ IR情報

### 株式会社 広貫堂

#### ○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面) 売上面においては前年同期比105.2%、計画比95.2%の実績に終わりました。これは、売上構成金額の大きい医薬品事業部が好調だった事が主要因です。収益面では、生産増及び呉羽工場の償却負担等により製品製造原価前年同期比108%となりました。販管費がコスト削減効果により前期比4400万円減だった事や、呉羽工場助成金の雑収入等により経常利益は7300万円の実績となりました。

(事業運営面) 医薬品事業(受託,CMO)・OTC事業・グローバル事業・ブランド事業の本体売上4部門に関して上期の実績は十分とは言えませんが、今年度重点戦略として強力に事業展開を図っています。各部門の具体化した施策、戦術を実行し総力を挙げて目標達成に向け推進しています。

#### ○ 課題への取組み

本社販売4部門(医薬品事業部、OTC事業部、グローバル事業部、ブランド事業部)の損益分岐点確保を確実にするため、より各数値の進捗管理を推進します。営業政策においては各部マーケティングのおくれが課題となっているため、ターゲットポイントをより明確にし、チームで取り組む形にて下半期へ望みます。

#### ○ トピックス、適時情報

1. 昨年度に続き6月27日～6月29日開催のインターフェックスジャパンへ弊社ブースを出展しました。
2. 仕事と子育てを両立しながら働くことのできる職場環境づくりを表彰する「元気とやま！仕事と子育て両立支援企業」を受賞しました。

#### ○ 業績の概況 (広貫堂・単体) (第2四半期、平成24年4月～9月)

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	5,357,832	5,473,148	5,464,802	5,747,448
経常利益	90,337	-1,967	-212,498	73,932

### 広貫堂グループ

#### ○ 連結経営成績に関する定性的情報

売上面では前年同期比107.5%で推移しました。増加要因としては、主に100mlドリンクやミニドリンクの販売が好調で前年同期比101.8%であった日本薬剤、受託製品の増加による生産増となり前年同期比113.3%であった医薬品事業部が挙げられます。しかし売上原価が前年同期比112.9%となった事及び、人員増加等による大幅赤字となった広貫堂薬品販売損益が影響し、経常損失1億300万円の実績となりました。

#### ○ 業績の概況 (広貫堂グループ・連結) (第2四半期、平成24年4月～9月)

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	6,540,918	6,804,490	6,851,668	7,372,013
経常利益	207,325	39,306	-171,599	-103,278

平成24年度  
(第2四半期)

## 広貫堂グループ IR情報

グループ各社

### 薬都広貫堂 株式会社

#### ○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

上半期でリニューアル製品3品目、新製品2品目を発売しましたが売上高17億1600万円の前年同期比100.5%、目標比93.0%で推移し、経営損失は売上原価と営業経費の増加で600万円となり増収減益の実績となりました。

(事業運営面)

既存製品はもとより、新発売製品のエリア別販売戦略を基本とする営業展開の徹底と、配置市場に求められる製品を開発、発売していきます。なお、下期では医薬品7品目、健康食品4品目の新製品及びリニューアル製品の発売を予定しております。

#### ○ トピックス、適時情報

第二四半期では次の製品を発売しました。

第2類医薬品 : 虔脩本方六神丸S

第3類医薬品 : 参寿EBカプセル

健康食品 : DHA+EPA+DPA+レスベラトロール

#### ○ 業績の概況 (第2四半期、平成24年4月～9月)

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	1,802,772	1,784,741	1,707,694	1,716,383
経常利益	23,026	8,618	12,238	-6,879

### 日本薬剤 株式会社

#### ○ 事業の概況 (事業運営、業績等の概況)

(財務面)

売上高は、100mLドリンクなどの販売増が寄与し、前年同期比101.8%の23億8900万円となりました。

経常利益は前年同期比77.6%の6800万円となりました。

(事業運営面)

メディカルサポート事業部およびヘルスケア事業部では市場ニーズに応えた製品の開発を進めております。年間を通じて順次製品を上市しています。

#### ○ トピックス、適時情報

1. 臨時株主総会が8月20日当社で開催され、当社を存続会社とする広貫堂メディフーズ(株)との吸収合併が承認されました。広貫堂メディフーズ(株)の業務は、新設した食品事業部が引き継ぎ、新たな食系販売スタイルの確立を目指します。この合併により、食系事業における経営資源の統合と効率化及び更なる事業価値の向上を図り、今後ますます多様化する市場やお客様のニーズに迅速・的確に対処し、お客様に対するより一層のサービス向上に努めてまいります。

2. 新発売(4～9月) 医薬品 100mLドリンク 1アイテム、医薬品 50mL内服液 1アイテム  
医薬品 30mL内服液 3アイテム、鎮うん薬 1アイテム

#### ○ 業績の概況 (第2四半期、平成24年4月～9月)

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	1,794,830	2,114,601	2,347,213	2,389,025
経常利益	54,606	71,110	87,513	67,927

**広貫堂メディアース株式会社**

## ○ 事業の概況（業績、事業運営等の概況）

(財務面)

売上につきましては、新規商品の開発の遅れやPB商品の販売不振により、前年同期比84.8%と減収となりました。経常損失は、売上の低迷により1700万円の実績となりました。

## ○ トピックス、適時情報

臨時株主総会が8月20日当社で開催され、日本薬剤を存続会社とする当社の吸収合併が承認されました。当社は日本薬剤㈱に10月1日に吸収合併され、代表取締役社長 小紙司、取締役 福島邦光の両名は退任しました。

尚、当社の業務は、日本薬剤㈱内に新設した食品事業部が引き継ぎました。

本件に関するお問い合わせ先

日本薬剤株式会社 食品事業部

TEL:076-424-2822 FAX:076-424-2278

## ○ 業績の概況（第2四半期、平成24年4月～9月）

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	172,708	178,074	132,966	112,697
経常利益	-36,563	-1,741	-12,323	-17,730

平成24年度  
(第2四半期)

## 広貫堂グループ IR情報

グループ各社

### 広貫堂薬品販売 株式会社

#### ○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)第二四半期までの累計(4月～9月)販売面では前年同期9億6400万円に対し今期は9億7500万円となり前年同期比101.1%、経常損失は前年同期3000万円に対し今期1億900万円の実績となりました。

(事業運営面)

- 22営業所を北海道、東北、関東、神奈川、東海、北信越、西日本の7地域に分割し、それぞれのリーダーの育成を基軸に人材育成の強化を図りました。
- 上記リーダーを中心に各営業所の同行販売を実施することで現場課題を明確にし、改善に取り組みました。
- 営業員による新規顧客獲得を強化し、営業力強化に努めました。

#### ○ トピックス、適時情報

- 10月1日付けで通販事業が広貫堂より広貫堂薬品販売へ移行されました。
- 富山県、北海道で配置販売事業での新法移行を申請し富山県は許可が下りました。
- 10月1日付で富山エリア内での人事異動が行われました。

#### ○ 業績の概況 (第2四半期、平成24年4月～9月) (千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	913,083	962,033	964,106	975,416
経常利益	11,902	-2,766	-29,889	-109,586

### トキワ広貫堂 株式会社

#### ○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)販売面では、販売施策変更に伴い前年比75.2%、目標比56.2%と苦戦しておりますが、コスト面では、実績比77.8%、目標比66%と改善が進んでおります。経常損失は、前年2400万円の実績でしたが今期は、1900万円と損失額は、500万円削減されております。下半期に向けての販売体制の整備が急務であります。

(事業運営面)新規商品である「透白美人」の効果も出始めており今後に期待が持てるとともに、9月よりボックス内の安定化を図る為の感冒薬、葛根湯内服液、ファイトローヤルなど説明配置を強化しております。

#### ○ トピックス、適時情報

- 1.販売活動の標準化に向けてアプローチブックの作成を行う。又社歴に関係なく、サービスの均一化を図る為の社内研修資料として活用する。

#### ○ 業績の概況 (第2四半期、平成24年4月～9月) (千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	206,911	176,568	145,269	109,262
経常利益	12,109	-9,117	-24,376	-19,279